秀峰通信『啐啄』

No１２　　平成２３年６月２０日（月）

「東方中学校　総合的な学習の時間における高校訪問学習」が行なわれました。

○１４日（火）９：００～１１：５０、東方中学校の３年生（男子３名、女３名）が本校を訪れ、学校概要の説明を受けた後、６学科の実習等を参観しました。本校を志望している生徒が多いということでした。みんな熱心に説明を聴き、実習も見学していました。本校生が頑張っている姿は好印象を与えたのではないかと思います。高校説明会や訪問学習の機会を本校としても今後大いに活用し、本校のよさをアピールしていきたいものです。

校内の施設・設備を説明

農業科のジャム作りを見学

※１７日（金）のＨＰアクセス数が４００件を超え、１９日（日）には開設以来７万件を超えました。高校説明会が始まり、本校への関心が高まってきているようです。

平成２３年度　第１回目の表彰伝達式を行ないました。・・・１４日（火）６限ＬＨＲ

優勝旗３本が披露されました。

○県高校総体関係で、新体操、男女ハンドボールの優勝旗３本が授与されました。第６６回国民体育大会（山口県開催）宮崎県強化選手に、ハンドボールでは男子２２名・女子１１名、サッカー女子３名が指定され、指定証を手渡しました。工業の三級技能検定では、先日、ものづくり大会の木材加工部門で優勝した奥松君（２年）をはじめとして、３年生５名・２年生３名の合計８名が、「建築大工技能士」の資格を取得し、その合格証を手にしました。体育系だけでなく、専門系もよく頑張っていると思います。

第２４回宮崎県高等学校情報処理競技大会　団体（４人）で本校が見事、初優勝！！！

○１８日（土）本校で、県内８校から５８名の選手が参加して、大会が開催されました。本校からは、６名が参加し、昨年まで３連覇の延岡商業高校に、団体戦１点差の勝利で、見事な初優勝を遂げ、昨年度の準優勝から本県の頂点に早くも上り詰めました。個人でも、黒木琴さんが優勝、黒木萌さん・平川君が３位（経営情報科３年）でした。個人では、昨年度も全国大会出場を果たしていますが、団体で念願の全国出場を果たすことができました。７月下旬の全国大会での活躍も大いに期待したいものです。

（プレゼンテーション室での開会式）

全九州高等学校ハンドボール競技大会　男子　３位！

○大会は、１８日（土）・１９日（日）の２日間、佐世保市で行なわれました。女子は、１回戦で強豪の沖縄県２位の学校に、惜しくも１点差で敗れてしまいました。また、男子は、準決勝まで進み、３位になりました。男女両チームとも、全国大会へ向けての手ごたえを感じたと思います。さらに、競技力アップに努めていってほしいものです。全国大会での活躍を期待しています。

（女子）　小林秀峰高校　２６：２７　陽明高校（沖縄２位）・・・１回戦

（男子）　小林秀峰高校　４５：１９　国分高校（鹿児島２位）・・・１回戦

小林秀峰高校　３１：１７　熊本国府高校（熊本２位）・・・準々決勝

小林秀峰高校　２３：２４　瓊浦高校（長崎県２位）・・・準決勝

※男子は興南高校、女子は那覇西高校（いずれも沖縄県）が優勝。

教育実習が行なわれています。・・・工業・商業は２週間のため、先週末で終了しました。

工業（機械）の授業

○５名の教育実習生の授業を参観しました。特に、工業と商業の実習生は、期間が２週間だったので大変だったようです。しかし、熱意ある指導には、後輩である秀峰生も先輩たちから、自分たちの将来について刺激を受けるいい機会になったと思います。保健体育３名の実習は今週末までです。できるだけ多くの先生方に授業を参観してほしいです。

商業の授業　パソコンを使用

大雨　小林、えびので冠水・・・１６日（木）　今後も大雨に要注意！

○本当にすごい雨でした。九州南部を中心に、１６日未明から降り続いた大雨で、宮崎県内は土石流や川の氾濫の危険が高まり、都城市やえびの市は避難勧告を発令し、住民が学校の体育館などに避難しました。小林市では午前１１時までの２４時間雨量が「２７８．５ミリ」となり、６月の観測史上最大を記録したそうです。各地で土砂崩れや道路の冠水などが相次ぎました。生徒たちもＪＲの不通などで通学に大きな影響が出ました。梅雨はまだ続きます。土・日も大雨に注意しなければなりませんでした。梅雨明けまで、登下校の安全面に十分に気を付けていかなければなりません。

※本校のＨＰでも避難勧告やＪＲの運行状況などの大雨情報を速報として提供しています。

「積極的な生徒指導の在り方」・・・県立学校教職１・２年経過研修より

○本校の２人の先生が受講された研修の中で、生徒指導関係で非常に参考になることがありましたので、紹介しておきます。今後の指導に役立ててください。

☆近年の児童生徒の傾向

ア　共感性が欠如し、相手の痛みが分からない。
イ　人間関係がつたなく、対人関係能力が育っていない。
ウ　自己統制力に乏しく、自分をコントロールできない。
エ　自尊心が低く、集団で行動したがる。
オ　忍耐力に欠け、我慢ができない。

⇕

［　問題行動を起こさない少年の特徴（自己統制力がある少年の特徴）］
○幼児期から（　是々非々　）（悪いことは悪い）の指導がなされている。
○将来の（　目　標　）をしっかり持っている。
○親、教師、仲間との（　人間関係　）が良好である。（自己存在感）
○勉強や部活動等に熱心に取り組み、（　充実感　）がある。

☆生徒指導の機能
（「自己指導能力」を育成するために）

①児童生徒に自己存在感を与えること
②共感的な人間関係を育成すること
③自己決定の場を与え、自己の可能性の開発を援助すること

※全員参加の部活動の活動状況の確認を

☆積極的な生徒指導の推進のために
［　対応の在り方（さしすせそ）］

・さ　～　最悪を想定し
・し　～　慎重に
・す　～　速やかに（すばやく）
・せ　～　誠意をもって
・そ　～　組織的にチームで対応

○家庭訪問週間が終わりました。事務室で、家庭訪問前に、生徒たちの家を地図で探している先生を何度も見かけました。行きつくまで大変だったと思います。しかし、家庭訪問により、生徒たちの状況をさらによく知ることができたのではないでしょうか。問題点や相談事項等も出てきたかもしれません。そのような場合には、一人で抱え込まないで、報告・連絡・相談を学年会等で行ない、組織的に取り組むことにより、得られた情報を生かし、相談や指導のいい機会としてください。